

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【公開番号】特開2005-56389(P2005-56389A)

【公開日】平成17年3月3日(2005.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2005-009

【出願番号】特願2004-170467(P2004-170467)

【国際特許分類】

G 06 F 3/048 (2006.01)

G 06 F 15/02 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/00 6 5 4 A

G 06 F 15/02 3 1 5 L

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定のエージェントを背景画面に重畠させて表示するエージェント表示装置であつて、  
背景画面を表示する背景画面表示手段と、  
表示するエージェントを特定するエージェント特定手段と、  
前記特定されたエージェントを表示する際の透明度を決定する透明度決定手段と、  
前記決定された透明度で前記エージェントを前記背景画面に重畠させて表示するエージ  
ェント重畠手段と  
を備えることを特徴とするエージェント表示装置。

【請求項2】

前記エージェントは、  
エージェントのキャラクタを表すデータと吹き出しを表すデータとユーザに提供する提  
供情報を表すデータから構築され、  
前記エージェント特定手段は、  
イベントの発生を検出し、当該イベントを識別するイベント検出部と、  
前記識別されたイベントに応じて、前記キャラクタを表すデータと前記吹き出しを表す  
データと前記提供情報を表すデータとを特定するデータ特定部を備える  
ことを特徴とする請求項1記載のエージェント表示装置。

【請求項3】

前記キャラクタを表すデータ、前記吹き出しを表すデータ及び提供情報を表すデータの  
うち、少なくとも1つは3次元形状データによって構築されている  
ことを特徴とする請求項2記載のエージェント表示装置。

【請求項4】

前記エージェント特定手段は、さらに、  
前記キャラクタを表すデータと前記吹き出しを表すデータと前記提供情報を表すデータ  
とをイベントに対応付けて記憶する記憶部を備え、  
前記データ特定部は、  
前記識別されたイベントに応じて前記各データを読み出し、当該読み出された各データ

をもって、前記特定されたデータとする

ことを特徴とする請求項2記載のエージェント表示装置。

【請求項5】

前記透明度決定手段は、

前記背景画面の画面重要度を決定する画面重要度決定部と、

前記イベントに基づいて、エージェントのエージェント重要度を決定するエージェント重要度決定部と、

前記画面重要度と前記エージェント重要度とに基づいて、前記透明度を算出する透明度算出部とを備える

ことを特徴とする請求項1記載のエージェント表示装置。

【請求項6】

前記透明度決定手段は、さらに、

前記決定された画面重要度及び前記エージェント重要度について比較する重要度比較部を備え、

前記エージェント重畠手段は、

前記比較結果に基づいて、前記背景画面及び前記エージェントの一方を変色して前記重畠した表示を行う

ことを特徴とする請求項5記載のエージェント表示装置。

【請求項7】

前記変色は、

モノクロ化又はセピア色化を行うことである

ことを特徴とする請求項6記載のエージェント表示装置。

【請求項8】

前記エージェント表示装置は、さらに、

ユーザからの指示を受け付ける指示受付手段を備え、

前記透明度決定手段は、さらに、

前記受け付けたユーザからの指示に基づいて、前記透明度を変更する

ことを特徴とする請求項5記載のエージェント表示装置。

【請求項9】

前記画面重要度決定部は、

画面が複数の領域から構成される場合は、当該複数の領域毎に画面重要度を決定する

ことを特徴とする請求項5記載のエージェント表示装置。

【請求項10】

前記イベントは、電子メールの受信である

ことを特徴とする請求項5記載のエージェント表示装置。

【請求項11】

前記イベント検出部は、さらに、

前記受信したメールの発信者を識別し、

前記エージェント重要度決定部は、

前記発信者に基づいて、前記エージェント重要度を決定する

ことを特徴とする請求項10記載のエージェント表示装置。

【請求項12】

前記イベント検出部は、さらに、

前記受信したメールのタイトルに含まれる文字列を識別し、

前記エージェント重要度決定部は、

前記タイトルに含まれる文字列に基づいて、前記エージェント重要度を決定する

ことを特徴とする請求項10記載のエージェント表示装置。

【請求項13】

前記透明度決定手段は、

ユーザからのキー入力を検出する入力検出部と、

前記検出後に時間の経過を計時する計時部と、  
前記時間の経過に従って前記決定された透明度を変更する透明度変更部とを備え、  
前記エージェント重畠手段は、  
前記変更された透明度で前記エージェントを前記背景画面に重畠させて表示することを特徴とする請求項1記載のエージェント表示装置。

【請求項14】

前記透明度決定手段は、さらに、  
前記背景画面がテキスト表示の画面及び画像表示の画面の何れであるかを識別し、当該識別結果に基づいて、前記透明度を決定することを特徴とする請求項1記載のエージェント表示装置。

【請求項15】

所定のエージェントを背景画面に重畠させて表示するエージェント表示方法であって、  
背景画面を表示する背景画面表示ステップと、  
表示するエージェントを特定するエージェント特定ステップと、  
前記特定されたエージェントを表示する際の透明度を決定する透明度決定ステップと、  
前記決定された透明度で前記エージェントを前記背景画面に重畠させて表示するエージェント重畠ステップと  
を含むことを特徴とするエージェント表示方法。

【請求項16】

コンピュータに、所定のエージェントを背景画面に重畠させて表示するエージェント表示を実行させるためのプログラムであって、  
前記プログラムは、  
背景画面を表示する背景画面表示ステップと、  
表示するエージェントを特定するエージェント特定ステップと、  
前記特定されたエージェントを表示する際の透明度を決定する透明度決定ステップと、  
前記決定された透明度で前記エージェントを前記背景画面に重畠させて表示するエージェント重畠ステップと  
を含むことを特徴とするプログラム。

【請求項17】

所定のエージェントを背景画面に重畠させて表示するための制御を行うエージェント表示制御装置であって、  
背景画面を表示する指示を行う背景画面表示指示手段と、  
表示するエージェントを特定するエージェント特定手段と、  
前記特定されたエージェントを表示する際の透明度を決定する透明度決定手段と、  
前記決定された透明度で前記エージェントを前記背景画面に重畠させるエージェント重畠手段と  
を備えることを特徴とするエージェント表示制御装置。

【請求項18】

所定のエージェントを背景画面に重畠させて表示するための制御を行うエージェント表示制御方法であって、  
背景画面を表示する指示を行う背景画面表示指示ステップと、  
表示するエージェントを特定するエージェント特定ステップと、  
前記特定されたエージェントを表示する際の透明度を決定する透明度決定ステップと、  
前記決定された透明度で前記エージェントを前記背景画面に重畠させるエージェント重畠ステップと  
を含むことを特徴とするエージェント表示制御方法。

【請求項19】

コンピュータに、所定のエージェントを背景画面に重畠させて表示するための制御を実行させるためのプログラムであって、  
前記プログラムは、

背景画面を表示する指示を行う背景画面表示指示ステップと、  
表示するエージェントを特定するエージェント特定ステップと、  
前記特定されたエージェントを表示する際の透明度を決定する透明度決定ステップと、  
前記決定された透明度で前記エージェントを前記背景画面に重畠させるエージェント重  
畠ステップと  
を含むことを特徴とするプログラム。